

三重県議会の広聴広報にかかる県民意識調査結果報告書

＜アンケートの概要＞

- 1 目的 県議会の広聴広報活動の改善に活用する。
- 2 実施期間 平成23年11月25日から12月12日まで
- 3 対象 県民（三重県IT広聴事業（e－モニター）制度登録者）
- 4 回答率 67.1%（対象者数1,592名、回答者数1,068名）
- 5 回答者属性
 - (1) 性別 男性 588人(55.1%) 女性 480人(44.9%)
 - (2) 年齢層別

20歳代	99人(9.3%)	30歳代	235人(22.0%)
40歳代	287人(26.9%)	50歳代	233人(21.8%)
60歳代	158人(14.8%)	70歳以上	56人(5.2%)
 - (3) 地域別

北勢	542人(50.7%)	中勢	288人(27.0%)
南勢	114人(10.7%)	伊賀	87人(8.1%)
東紀州	37人(3.5%)		

【参考】「三重県IT広聴事業（e－モニター）」制度
 インターネットを活用した県民の意識傾向を把握するしくみで、平成23年度は約1,590人が登録されています。モニターは、選挙人名簿から候補者を性別、年齢別などの属性別に均等かつ無作為に約6,000人を抽出して募集し、応募のあったものを登録しています。3年間は更新が可能で、全体の約半数が該当しています。
 e－モニターには、希望者に対し月1回程度県からメールマガジンを発行し、県主催の行事などの情報を提供しています。

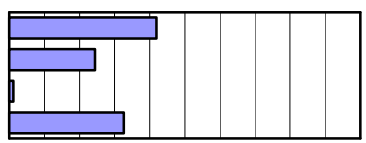
＜アンケート結果＞

県議会に対する関心度について

【県議会への関心度】

Q1. あなたは県行政または県議会に関心がありますか。

	回答数	割合%
県行政及び県議会の両方とも関心がある	448	41.9%
県行政には関心があるが、県議会には関心がない	260	24.3%
県議会には関心があるが、県行政には関心がない	12	1.1%
県行政及び県議会の両方とも関心がない	348	32.6%
合計	1,068	100.0%

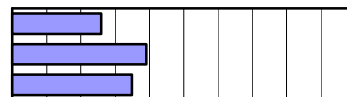


【議会の役割に対する認識度】

Q 2. 県議会は、知事等の事務の執行について監視・評価を行うだけでなく、県政の重要な事項（条例、予算、総合計画等）を決定するとともに、県政の課題について独自に調査し、政策立案（議員提出条例や意見書の決議等）及び政策提言等を行っています。

あなたは、議会のこうした役割をご存じでしたか。

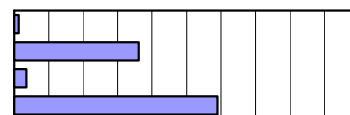
	回答数	割合%
知っていた	277	25.9%
少し知っていた	418	39.1%
ほとんど知らなかった	373	34.9%
合計	1,068	100.0%



【議会の会議の視聴度】

Q 3. あなたは県議会の会議（本会議、常任委員会、特別委員会、全員協議会など）を見たことがありますか。（複数回答可）

	回答数	割合%
議事堂で傍聴したことがある	14	1.3%
テレビ中継を見たことがある	395	36.1%
インターネット中継・録画を見たことがある	39	3.6%
見たことがない	645	59.0%
合計	1,093	100.0%



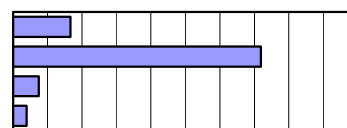
広聴事業について

【みえ現場 de 県議会】

Q 4. 県議会では、多様な県民の意見を県議会に取り入れる広聴機能を強化するため、「みえ現場 de 県議会」（H22 は「みえ出前県議会」として 2 回）に取り組んでいます。

この取り組みについて、あなたはどのように思われますか。

	回答数	割合%
良い取り組みであり、自ら参加してみたい(参加した)	178	16.7%
良い取り組みと思うが、自ら参加するつもりはない	768	71.9%
あまり良い取り組みとは思わない	80	7.5%
その他	42	3.9%
合計	1,068	100.0%



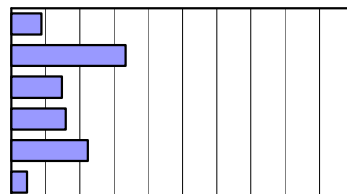
<その他、主なご意見>

○知らなかった(3) ○県民への周知、浸透が足りない(2)

○十分事前準備をして議論が噛み合うように など計 30 件

Q 5. 今後、「みえ現場 de 県議会」をより良いものとするために、どのようにすればよいと思いますか。(複数回答可)

	回答数	割合%
開催回数を増やしてほしい	153	8.9%
県内各地域で開催してほしい	576	33.4%
意見交換のテーマ数を増やしてほしい	255	14.8%
テーマを限定せず、自由に意見を述べる場ができる場にしてほしい	274	15.9%
できるだけ多くの人に参加できるように配慮してほしい	385	22.3%
その他	80	4.6%
合計	1,723	100.0%



<その他、主なご意見>

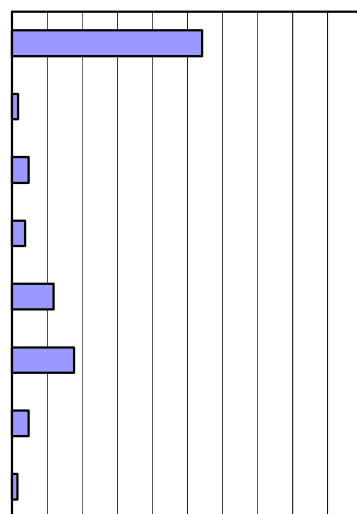
- 広報活動が必要(7) ○インターネットの活用(3) ○大学や高校での開催
○議会報告会のような形態を取り入れる など計 55 件

広報事業について

【議会情報の入手方法】

Q 6. 県議会では、県民の皆さんに県議会の情報をお知らせするため、さまざまな広報事業を行っていますが、あなたは県議会の情報をどこから入手されていますか。(複数回答可)

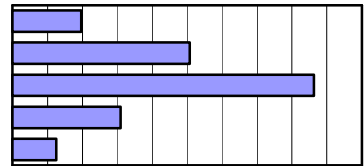
	回答数	割合%
みえ県議会だより(年6回発行、各戸配布)	897	54.2%
みえ県議会新聞(年2回発行、伊勢新聞折込・公共施設配置)	29	1.8%
県議会ホームページ	78	4.7%
県議会提供のテレビ番組(年4回、特集番組「三重県議会ハイライト」を三重テレビで放映)	61	3.7%
新聞掲載広告「広報みえ」(年1回、主要6紙)	195	11.8%
新聞・テレビの各社による報道	293	17.7%
県議会議員個人(議員が発行する議会報告紙、議員が主催する議会報告会など)	77	4.7%
その他	25	1.5%
合計	1,655	100.0%



【みえ県議会だより（広報紙）】

Q 7. 「みえ県議会だより」について、あなたはどのような点を改善すればよいと思いますか。（複数回答可）

	回答数	割合%
ページ数を増やして、より詳しく記載した方がよい	134	9.8%
記事を重要課題に絞って、詳しく記載した方がよい	346	25.4%
図やイラストをもっと使って分かりやすく記載した方がよい	588	43.1%
デザインやレイアウトを工夫した方がよい	211	15.5%
その他	85	6.2%
合計	1,364	100.0%



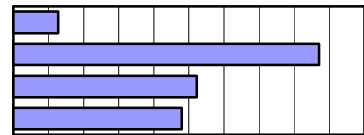
<その他、主なご意見>

- 今のままでよい(16)
 - 表紙で引き付ける
 - 分かりやすい言葉や文字の大きさ
 - 質問に対してどうなったか記載する
 - 短い文章が良い
- など計 58 件

【みえ県議会新聞（新聞企画広報）】

Q 8. 県議会では、年 2 回「みえ県議会新聞」を発行し、伊勢新聞への折込のほか、県内公共施設等に配置しています。あなたはこの新聞を読んでみてどう思われますか。

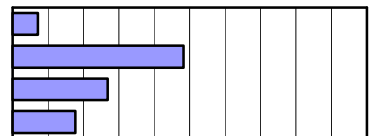
	回答数	割合%
たいへん分かりやすくもっと多く印刷・配布した方がよい	68	6.4%
分かりやすく、今までどおり続けた方がよい	465	43.5%
分かりにくいですが、内容を工夫して継続した方がよい	279	26.1%
継続しなくてよい	256	24.0%
合計	1,068	100.0%



【県議会ハイライト（テレビ企画広報）】

Q 9. 三重テレビ放送において本会議中継の他に、委員会活動などをコンパクトにまとめた「三重県議会ハイライト」という、15～30 分の広報番組を年間 4 回放送しています。あなたはこの取り組みについて、どう思われますか。

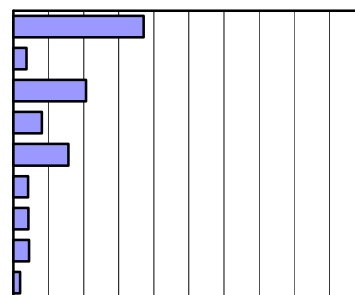
	回答数	割合%
たいへん分かりやすく、もっと放送回数を増やした方がよい	76	7.1%
分かりやすく、今までどおり続けた方がよい	516	48.3%
分かりにくいですが、内容を工夫して継続した方がよい	287	26.9%
継続しなくてよい	189	17.7%
合計	1,068	100.0%



【今後充実させる広報手段】

Q10. 県議会の活動を伝える手段として、今後さらに充実を図る、あるいは新たに取り組んだ方がよいと思われるものは何ですか。最も該当すると思われるものを2つまで選

	回答数	割合%
みえ県議会だより	672	37.1%
みえ県議会新聞	68	3.8%
ホームページ	374	20.6%
県議会提供のテレビ番組「県議会ハイライト」	146	8.1%
新聞掲載広告「広報みえ」	284	15.7%
短文投稿サイト(ツイッター等)を活用した情報発信・提供	76	4.2%
県議会主催による「議会報告会」の実施	77	4.2%
県議会議員個人から	81	4.5%
その他	35	1.9%
合計	1,813	100.0%



んでください。

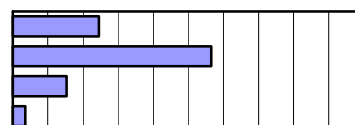
<その他、主なご意見>

- ケーブルテレビ ○新聞折込 ○動画投稿サイト ○メールマガジン
- など計 22 件

【議会モニター制度について】

Q11. 全国の自治体議会では、議会の運営方法や広報の取組内容について、県民の方のご意見を取り入れる「議会モニター制度」を設けている議会がありますが、こうした制度について、あなたはどのように思われますか。

	回答数	割合%
実施すべきで、自分も参加してみたい	262	24.5%
実施すべきだが、自分は参加しようとは思わない	604	56.6%
実施しなくてもよい(現在行われている広聴活動でよい)	164	15.4%
その他	38	3.6%
合計	1,068	100.0%



<その他、主なご意見>

- 仕事を休んで参加できるようにする ○県内各地域からまんべんなく選ぶ
- 一部の人以上で全県民の意見としないほしい など計 21 件

その他

Q12. その他、県議会の役割や議会改革の取り組みなどに関し、何かご意見があれば、ご自由にお書きください。

→計233件のご意見をいただきました。主なものは次のとおりです。

1. 広聴に関するもの（12件）

（1）前向きな評価

○みえ現場 de 県議会は身近な取り組みに感じられるので、さらに多くの地域で、回数も増やして実施してほしい。

（2）改善要望や提案

○県民と議会の接点が少なく、もっと触れ合う機会があればよい。

○実際に見に行くモニターや、ネットで情報を見るモニターなど複数あってもよい。

○三重県議会は長期開催を特筆しているが、県民の声を聞く方を重視してほしい。

（3）批判的な評価

○一般市民が声を上げて聞き入れてもらえないと思う。

2. 広報に関するもの（41件）

（1）前向きな評価

○みえ県議会だよりを毎回楽しみにしているので、紙面の充実を図って、活動内容等勉強させてもらいたい。

（2）改善要望や提案

○関心を持つ人には、情報を得る手段はいくらでもあると思うが、多くの人に関心を持たせる議会内容、広報が必要。

○議員個人や議会による積極的な議会報告が必要。媒体はいくらでもある。

○議員はもっと身近な存在となるよう、県内のショッピングセンター、娯楽施設（遊園地等）、小中学校、イベント等、多数の人が集まる場所に出向き、活動内容をもっと分かるようにしてほしい。

○ツイッター等若者向けに情報発信し、県政を分かりやすくしてほしい。

○選挙のときだけでなく、毎日の生活に追われてあまり関心を持っていない事を実感した。そんな中で、たまにテレビから流れるニュースや三重での事は手を止めて見る。主婦としてはテレビやラジオで分かりやすく放送してほしい。

（3）批判的な評価

○いろいろと会議体を作り議論を交わしているのは分かるが、問題解決の取り組みを決めたことが、いつまでにどのように実施され、その結果がどうなったのか、具体的に全然分からない。一つ一つが県民に分かるような広報が必要。

○取り組み自体は非常に良いと思うが、無駄と判断された経費は削るべきである。

○知ってもらうことは大切だが、そこにお金をかけないでほしい。

3. 議会運営、県議会全般に関するもの（73件）

（1）前向きな評価

○いろいろな取り組みを行っている事は分かるので、もっと結果につながってほしい。

（2）改善要望や提案

○公聴会等外部の識者の意見を聞く機会などを多く設けると良い。

○通年議会が採用されているが、年間スケジュールを広報等で周知徹底願いたい。

（従来の定例議会制であれば議会開催月以外で県政全般について議員から生の声を聞く事が出来た）

○行政のチェック機能を果たしてほしい。議会からの提案事項がもっとあってもよい。

（3）批判的な評価

○議員が遠く高い存在で親近感を感じないので、町議会に比べて関心がどうしても低くなってしまう。

○本当に県民のための議会であることを認識していただき、議題があれば、曖昧な解決をするのではなく、きっちりと決着してほしい。

○議題が県民が今取り上げてほしいものではなく、今でなくてもよいものを議論しているように思える。

4. 議員の定数・報酬に関するもの（14件）

○全国的に取り組まれている定数削減・報酬減額に真剣に取り組んでほしい。

○議員報酬は減らしても、議員の定数は減らさないでほしい。

○選挙区を統合し、議員数を削減する条例の見直しはできないか。

5. 議員活動に関するもの（26件）

（1）議員の資質向上

○紙を読みあっている議会はやめてほしい。自分の言葉で、県民に分かりやすい言葉でお願いしたい。

○国会議員の存在価値や市町議員の住民代弁の意義と違って、県議会議員は県行政にも住民生活にも直接影響を与える活動をしているのか？という疑問を常々感じている。自ら改革をすることを政策に掲げて頑張っていただきたい。

（2）県民の視点に立った活動

○一般県民と同じ目線であることを常に心がけていただきたい。

○県議会は報道で大きく取り上げられることが少ないためか、結果が見えにくく分かりづらいため、県議会議員が何らかの形で出身地区に情報発信していくことがさらに必要。

6. その他

○個別の行政施策等に対する要求・要望

○アンケートに答えての感想 など